

# 令和5年度 鯖江高等学校(全日制) 学校関係者評価書

- (問)・学校評価書の成果と課題が適切かどうか。  
・成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策が適切か。  
・その他の要望

PTA会長1名、PTA副会長3名、PTA役員4名 計8名

(意見欄)

## 1 教育課程・学習指導・研修

### ○授業理解と授業改善について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

### ○家庭学習の定着について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

授業が理解できていると回答していても、実際のところはどうかという感じはする。高校生になると、家庭内の会話もなかなかしないというので家庭学習の定着は厳しいと思う。

## 2 生徒指導

### ○服装容儀に関する指導について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

### ○遅刻を減らす指導について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

### ○いじめ・問題行動の防止に取り組む指導について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(7名) / 課題がある(1名)

登下校時に挨拶をしてくれる生徒も多く、服装なども問題ない。ただ、自転車、歩行者ともに交通マナーには問題あり。運転していると危ない日がある。

天候の状況などを配慮してリモートの授業の選択ができたことは、非常にありがたい。

服装・頭髪検査を生徒会に企画させるのはとても良いと思う。ある程度生徒に任せるほうが生徒同士でも意識が高まると思う。遅刻は、あまり厳しいと生徒のその日一日が楽しくなくなることもあるのでは……と思う。いじめや不登校の原因が、教員や担任のこともあるので、相談しにくい環境は問題だと思う。スクールカウンセラーが来てくれる日もあるなら良いと思う。

## 3 進路指導

### ○進路学習に関する指導について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

### ○面接・作文等に関する指導について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(7名) / 課題がある(1名)

今後も様々な進路への対応を求められると思うが、生徒個別に最適な指導をお願いしたい。進学に関し、生徒への丁寧なアドバイス、三者面談の機会を設けていただき感謝する。

先生方にいろいろと情報をいただいているようでありがたい。

#### 4 保健・安全管理

##### ○保健管理に関する指導

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

##### ○安全・美化に関する指導

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

##### ○困っている生徒への対応について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

#### 5 図書指導

##### ○図書意欲の啓発と図書館利用の推進について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

生徒たちが自然に図書室へ集うよう、引き続き蔵書の充実をお願いします。

高校生でも朝読書をしていることにとっても驚き、感動した。本を読むことは理解力や集中力が向上するだけでなく、自分で感じた世界に浸れることで、友人との関係にも良い影響を与え、自分自身がとても成長できるので素晴らしいと思う。

#### 6 地域に根差した学校づくり

##### ○探究活動の推進について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

##### ○ホームページの充実と広報活動について

・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(0名)

魅力的なホームページの公開は、本校関係者はもちろん、進学を考えている中学生向けにも効果的である。

生徒が発信する動画などを増やしても良い。

鯖江商工会議所と連携とはどういった活動をしているのでしょうか。

ホームページにPTAだよりの王山も入れてはどうですか。

#### ◎全体についての意見

生徒のために陰日向なく指導くださり、ありがとうございます。

#### (学校関係者評価を踏まえた今後について)

・家庭との連絡を密にするとともに、「みのり」の活用や個人面談によって、家庭においても生徒が主体的に学習に取り組む姿勢を養う。

・いじめや問題行動を未然に防止するため、啓発活動や情報収集に努めます。

・進路情報誌の提供(特に1, 2年生)を増やして、各自の進路意識を高め、目標設定の一助となるようにする。

・学校の教育活動状況について、いろいろな機会を利用して広報するとともに、ホームページの充実を図ることで、地域への情報の発信に努める。